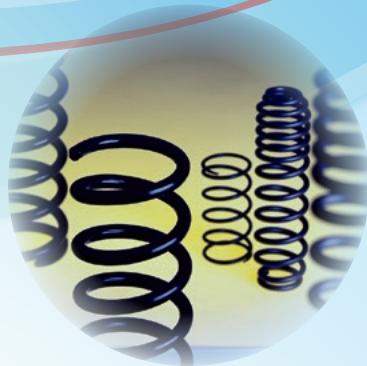


株主の 皆さまへ

2014年度報告書

2014年4月1日から2015年3月31日まで



NHKニッパツ

日本発条株式会社

証券コード **5991**

Contents

ごあいさつ	2
トピックス	4

事業概況

懸架ばね事業	6
シート事業	7
精密部品事業	8
産業機器ほか事業	9

決算情報

連結情報

連結貸借対照表	10
連結損益計算書	11
連結キャッシュ・フロー計算書	11
連結株主資本等変動計算書	11
業績の推移(連結)	12

単独情報

貸借対照表	13
損益計算書	13
株主資本等変動計算書	13
業績の推移(単独)	14

株式概況	15
役員・株価の推移	15
当社概要・グループ概要・株主メモ	裏表紙

ごあいさつ



代表取締役社長

玉村和己

当社グループの2014年度報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度における日本経済につきましては、消費増税前の駆け込み需要の反動減が大きかったものの、円安による輸出の復調や原油安の影響もあり、景気の回復は緩やかながらも継続しております。

一方、世界経済につきましては、欧州は景気が回復傾向にあるもののその動きは弱く緩やかであり、米国は雇用環境の改善や原油安による内需の押し上げ効果等により、回復基調が堅調に継続しております。アジア地域においては、中国は景気回復に減速が見受けられ、タイは回復が低調な伸びにとどまっております。その他の地域でも、経済成長に減速が見られるようになっております。

当社グループの主要な事業分野であります自動車関連は、国内販売は消費増税後の反動減があり、5,297千台で前期比6.9%の減少となりました。完成車輸出は回復の兆しが見えてまいりましたが、4,490千台で前期比3.1%の減少となりました。これにより、国内の自動車生産台数は、9,590千台で前期比3.2%の減少となりました。

また、もう一方の主要な事業分野であります情報通信関連は、パソコンおよびデータセンター向け需要の増加によるHDD(ハードディスクドライブ)の増産により受注が前期比で増加いたしました。

以上のような経営環境のもと、売上高は601,434百万円(前期比5.6%増)となりました。また収益面では北米での一時的な費用増加等により、営業利益は32,702百万円(前期比12.7%減)、経常利益は39,075百万円(前期比5.7%減)、当期純利益は23,873百万円(前期比3.3%減)となりました。

なお、当期の期末配当金は、昨年12月にお支払いしました中間配当金と同額として1株につき10円とし、年間では20円といたしました。

株主の皆さまにおかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2015年6月

トピックス 2014～2015年 ニッパツグループの動き

①国内・海外へさらに積極展開

当社グループは、国内・海外の双方に積極的に事業展開を進めています。

九州に懸架ばね新会社設立

福岡県刈田町にあるフォルシア・ニッパツ九州の隣接地に、自動車用懸架ばね生産の新会社を設立することを2014年5月に発表し、6月、福岡県および刈田町と立地協定の締結を行いました。現在、2016年4月の稼働に向け工事を進めています。

日発運輸がタイに子会社設立

日発運輸がタイに子会社を設立し2014年8月から業務を開始しました。

メキシコ2社が合同開所式

2014年11月、ニッパツメキシコとトープラメキシコが合同で、地元のお客様や政府要人らを招き、盛大に開所式を行いました。2015年2月から稼働を開始しました。

インドのNACIが新工場建設

2014年12月、インドで精密ばねを生産するNHKオートモーティブ コンポーネンツ インディア (略称NACI)が新工場を建設することを発表し、2015年2月地鎮祭を行いました。需要拡大に対応し生産能力を増強し、2016年4月の稼働に向けて工事を進めています。

ハンガリーに懸架ばね新会社設立

2015年4月、当社がハンガリーに自動車用懸架ばねを生産する新会社を設立しました。欧州を中心としたお客様に懸架ばねを供給していきます。

タイニッパツがカンボジアに縫製部品会社設立

2015年4月、タイニッパツがカンボジアに自動車用シートの縫製部品生産の新会社を設立しました。タイニッパツ向けを中心に、縫製部品を生産・供給していきます。



九州新会社の立地協定を締結。左から小川福岡県知事、当社の玉村社長、吉廣刈田町長



ニッパツメキシコとトープラメキシコの合同開所式

ニッパツグループの社会貢献活動

当社はグループをあげて社会貢献活動を積極的に推進しています

各地で環境美化活動

当社グループは、各地で環境美化活動を行っています。

長野県の伊那・駒ヶ根地区では、地元の団体が主催する天竜川水系環境ピクニックに、当社3工場および近隣のグループ会社従業員とその家族が毎年参加しています。

当社本社のある横浜事業所では、昼休みを利用して、事業所周辺の清掃活動を行っています。また2015年は休日に、グループ会社従業員も交えて、当社がネーミングライツを契約する「ニッパツ三ツ沢球技場」のある三ツ沢公園の清掃活動を行いました。

その他の地域でも、ごみ拾いなどを定期的に行っており、環境美化意識の高揚に努めています。



伊那・駒ヶ根地区の100人あまりが参加した天竜川水系環境ピクニック

横浜マラソンでボランティア

2015年3月に開催された「横浜マラソン2015」に、当社とグループ会社の従業員がボランティア参加しました。

この大会は、同年から新たにスタートした横浜では初めての市民参加型フルマラソン大会です。当社グループは給水所1カ所を担当しました。



参加ランナーに声援を送りながらスポーツドリンクや飲料水を手渡す

②お客様などから数多くの表彰

2014年度もお客様などから、数多くの表彰をいただきました。表彰内容も「グローバル貢献」「品質」「納期対応」「原価改善」など多岐にわたっています。当社がそれぞれの事業において、お客様の要請に対して真摯に取り組んできたことが認められたものです。このほか、「無災害記録」「環境保全活動」などでも各業界・団体から様々な表彰を受けました。これからもお客様から一層の信頼を得られるよう努めていきます。



長年の悲願であったトヨタ自動車の「グローバル貢献賞」を受賞。同社の豊田社長から記念の楯を授与される当社の玉村社長

③タイニッパツが創立50周年、パーティーで祝う

2013年、タイニッパツが創立50周年を迎え、2014年9月に記念パーティーを行いました。当社からは玉村社長らが出席したほか、歴代のタイニッパツ社長として、当社の畑山副社長、嘉戸専務らが列席しました。タイニッパツはこれからもさらなる発展に向け進んでいきます。



お祝いのスピーチを行う玉村社長



パーティー出席者の記念撮影

インターンシップ、スカラシップを積極的に取り組み

当社グループは、就業体験を行うインターンシップを受け入れています。当社では、大学生、高校生のほか、近年では海外留学生も受け入れました。またタイニッパツでは、大学生や高校生のインターンシップのほか、奨学金を贈るスカラシップも積極的に行っています。当社グループの青少年育成に向けた取り組みにより、次世代を担う若者が大きく成長していくことを願っています。



当社の工場でものづくりの現場実習をする高校生

障害者雇用を推進

当社は、障害者特例子会社のニッパツ・ハーモニーを2002年に設立し、現在、4つの事業所で55人の従業員が、事業所内の清掃や敷地内の緑化などを行っています。近年では、配送物の集配、事務用品の補給など、徐々に業容を拡大しています。また障害者技能競技大会（アビリンピック）に出場するなど元気に活動しています。これからもニッパツは障害者雇用を積極的に推進していきます。



アビリンピックを前に、神奈川県内の17団体・企業が合同練習会

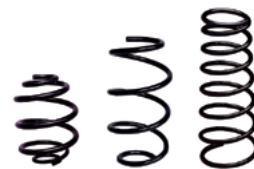
事業概況

懸架ばね事業

当連結会計年度における懸架ばね事業は、自動車生産が日本とタイで減少したものの、北米と中国で増加したことにより、売上高は121,769百万円(前期比1.1%増)、北米での受注増に伴う増産対応費用増等により、営業利益は8,779百万円(前期比42.6%減)となりました。

主要製品

- 板ばね
- コイルばね
- スタビライザ
- トーションバー
- スタビライザリンク
- スタビリンカーほか



コイルばね



スタビライザ



テーパリーフスプリング



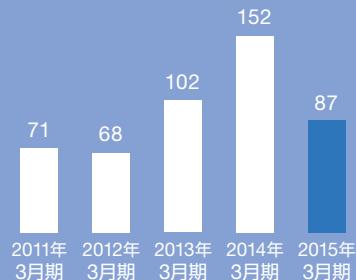
■ 懸架ばね事業の売上高・構成比



■ 売上高の推移(億円)



■ 営業利益の推移(億円)



シート 事業

当連結会計年度におけるシート事業は、主要客先の自動車生産が国内外で増加したことにより、売上高は266,270百万円(前期比8.4%増)となりましたが、北米での立ち上げ費用の増加やタイでの売上減少等の影響があり、営業利益は11,069百万円(前期比12.3%減)となりました。



乗用車用スポーツシート

主要製品

- 自動車用シート
- シート用機構部品
- 内装品ほか

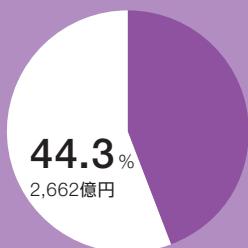


NHKシーティングオブアメリカの自動車用シート組立てライン



タイニッパツの自動車用シート組立てライン

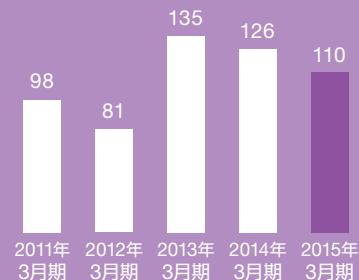
■ シート事業の売上高・構成比



■ 売上高の推移(億円)



■ 営業利益の推移(億円)



精密部品 事業

当連結会計年度における精密部品事業は、海外での自動車生産の増加とHDDの増産および為替効果により、売上高は137,035百万円(前期比6.5%増)、営業利益は8,706百万円(前期比55.6%増)となりました。

主要製品

- HDD用サスペンション
- HDD用機構部品
- 線ばね
- 薄板ばね
- 液晶・半導体検査用プローブユニット
- ファスナー(ねじ)
- 精密加工品ほか



HDD用サスペンション



HDD用機構部品



各種精密部品



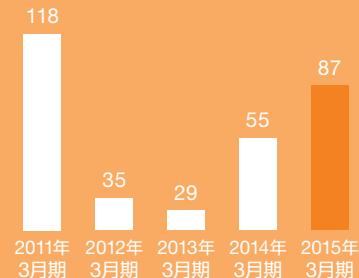
■ 精密部品事業の売上高・構成比



■ 売上高の推移(億円)



■ 営業利益の推移(億円)



産業機器 ほか事業

当連結会計年度における産業機器ほか事業は、半導体製造装置用部品等の売上増加により、売上高は76,359百万円(前期比1.7%増)、営業利益は4,147百万円(前期比4.1%増)となりました。

主要製品

- ろう付製品
- セラミック製品
- ばね機構品
- 配管支持装置
- 駐車装置
- ポリウレタン製品
- 金属ベースプリント配線板
- セキュリティ製品
- 照明器具
- ゴルフシャフトほか



ろう付製品

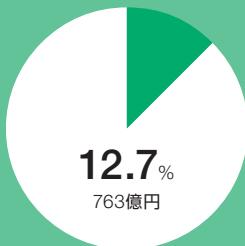


テンションバランス



金属ベースプリント配線板

■ 産業機器ほか事業の売上高・構成比



■ 売上高の推移(億円)



■ 営業利益の推移(億円)



決算情報(連結)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	2015年3月期	2014年3月期	科目	2015年3月期	2014年3月期
資産の部	529,899	464,972	負債の部	255,006	234,932
流動資産	288,616	250,175	流動負債	184,381	166,688
現金及び預金	83,701	62,256	支払手形及び買掛金	87,626	77,972
受取手形及び売掛金	135,432	126,652	電子記録債務	30,229	28,637
棚卸資産	43,649	37,238	短期借入金	9,062	10,759
繰延税金資産	4,974	4,251	その他	57,463	49,318
その他	20,886	19,880	固定負債	70,624	68,243
貸倒引当金	△28	△105	社債	10,000	20,000
固定資産	241,282	214,797	転換社債型新株予約権付社債	12,017	—
有形固定資産	147,287	137,583	長期借入金	15,439	20,254
建物及び構築物	49,473	46,633	リース債務	750	1,308
機械装置及び運搬具	46,874	41,432	繰延税金負債	13,067	8,464
土地	31,751	32,166	退職給付に係る負債	15,233	15,444
リース資産	803	1,493	その他	4,116	2,771
建設仮勘定	10,138	8,911	純資産の部	274,893	230,040
その他	8,244	6,945	株主資本	215,505	199,441
無形固定資産	5,017	4,669	資本金	17,009	17,009
投資その他の資産	88,978	72,544	資本剰余金	19,308	19,308
投資有価証券	71,821	55,859	利益剰余金	179,985	163,920
長期貸付金	3,947	3,719	自己株式	△798	△796
繰延税金資産	4,763	4,095	その他の包括利益累計額	47,149	18,828
その他	9,009	9,034	その他有価証券評価差額金	27,247	16,740
貸倒引当金	△563	△164	為替換算調整勘定	19,063	4,782
			退職給付に係る調整累計額	838	△2,695
			少数株主持分	12,238	11,770
資産合計	529,899	464,972	負債純資産合計	529,899	464,972

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	2014年4月 ～2015年3月	2013年4月 ～2014年3月
売上高	601,434	569,711
売上原価	526,436	492,603
販売費及び一般管理費	42,295	39,627
営業利益	32,702	37,480
営業外収益	8,708	6,138
営業外費用	2,335	2,182
経常利益	39,075	41,436
特別利益	153	79
特別損失	2,037	1,184
税金等調整前当期純利益	37,191	40,331
法人税等	11,758	13,979
少数株主利益	1,559	1,674
当期純利益	23,873	24,677

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	2014年4月 ～2015年3月	2013年4月 ～2014年3月
営業活動によるキャッシュ・フロー	44,853	43,798
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,433	△27,914
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,264	△16,200
現金及び現金同等物に係る 換算差額	5,906	3,560
現金及び現金同等物の 増減額(減少は△)	21,061	3,243
新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	384	1,740
現金及び現金同等物の 期首残高	61,993	57,009
現金及び現金同等物の 期末残高	83,439	61,993

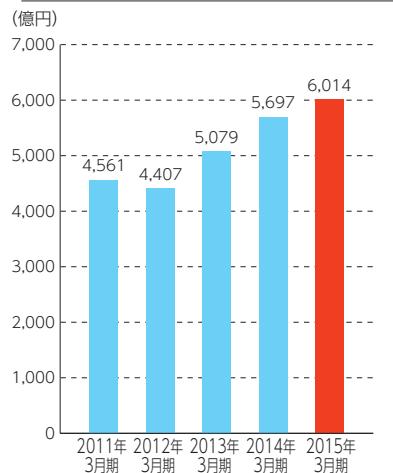
連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

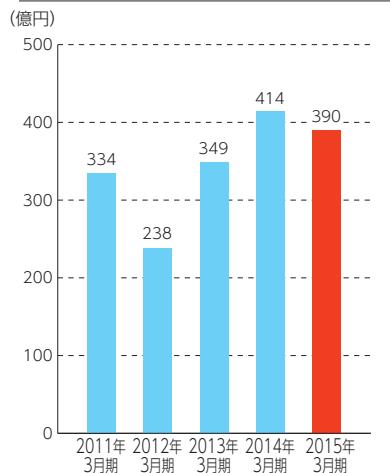
	株主資本					その他の包括利益累計額				少数 株主持分	純資産合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主 資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
2014年4月1日残高	17,009	19,308	163,920	△796	199,441	16,740	4,782	△2,695	18,828	11,770	230,040
会計方針の変更による累積的影響額			△3,137	△3,137							△3,137
会計方針の変更を反映した当期首残高	17,009	19,308	160,782	△796	196,303	16,740	4,782	△2,695	18,828	11,770	226,902
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当			△4,857	△4,857							△4,857
当期純利益			23,873	23,873							23,873
連結範囲の変動			188	188							188
自己株式の取得				△2	△2						△2
自己株式の処分		0		0	0						0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						10,506	14,280	3,533	28,321	468	28,789
連結会計年度中の変動額合計	—	0	19,203	△1	19,201	10,506	14,280	3,533	28,321	468	47,990
2015年3月31日残高	17,009	19,308	179,985	△798	215,505	27,247	19,063	838	47,149	12,238	274,893

業績の推移(連結)

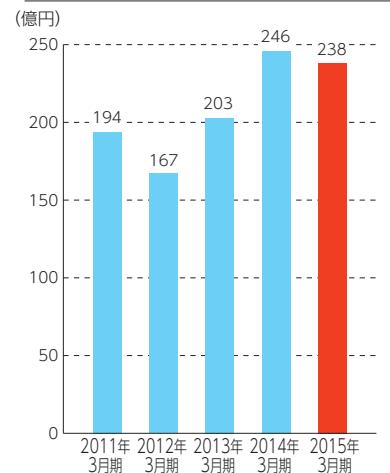
売上高



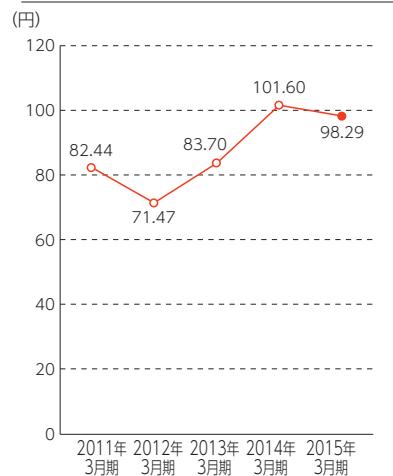
経常利益



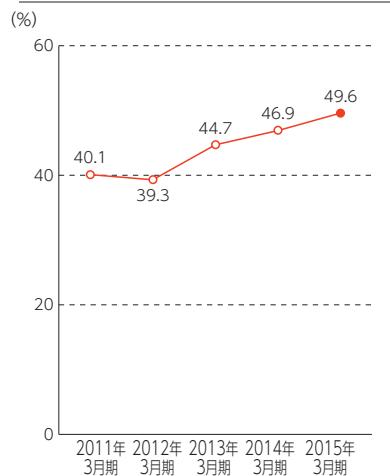
当期純利益



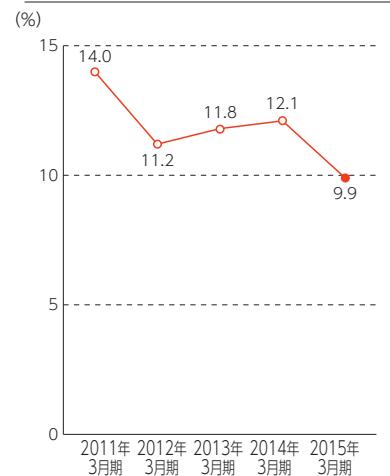
EPS(1株当たり当期純利益)



自己資本比率



ROE(自己資本当期純利益率)



決算情報(単独)

貸借対照表

(単位:百万円)

科目	2015年3月期	2014年3月期
資産の部	336,906	297,064
流動資産	153,964	131,198
固定資産	182,941	165,866
資産合計	336,906	297,064
負債の部	179,132	162,584
流動負債	126,992	114,693
固定負債	52,139	47,890
純資産の部	157,774	134,480
株主資本	131,892	118,507
評価・換算差額等	25,881	15,972
負債純資産合計	336,906	297,064

損益計算書

(単位:百万円)

科目	2014年4月 ~2015年3月	2013年4月 ~2014年3月
売上高	266,650	249,799
売上原価	231,890	217,925
販売費及び一般管理費	18,388	18,101
営業利益	16,371	13,773
営業外収益	14,172	11,963
営業外費用	1,170	1,653
経常利益	29,373	24,083
特別利益	153	1,816
特別損失	601	676
税引前当期純利益	28,925	25,223
法人税、住民税及び事業税	6,296	5,580
法人税等調整額	996	803
当期純利益	21,632	18,840

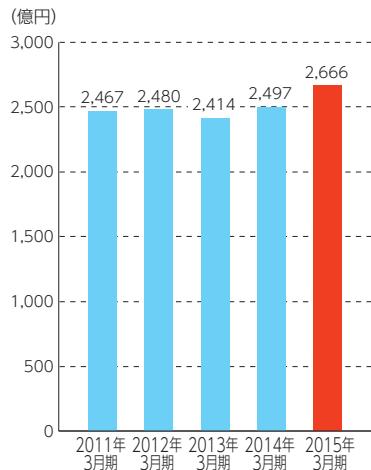
株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

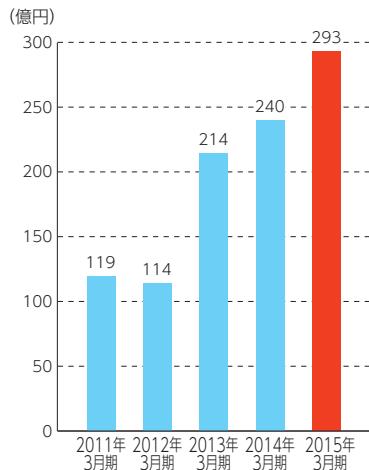
	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
2014年4月1日残高	17,009	19,314	82,893	△710	118,507	15,972	134,480
会計方針の変更による累積的影響額			△3,388		△3,388		△3,388
会計方針の変更を反映した当期首残高	17,009	19,314	79,505	△710	115,118	15,972	131,091
事業年度中の変動額							
剰余金の配当			△4,857		△4,857		△4,857
当期純利益			21,632		21,632		21,632
自己株式の取得				△2	△2		△2
自己株式の処分		0		0	0		0
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)						9,909	9,909
事業年度中の変動額合計	—	0	16,775	△1	16,773	9,909	26,682
2015年3月31日残高	17,009	19,314	96,280	△712	131,892	25,881	157,774

業績の推移(単独)

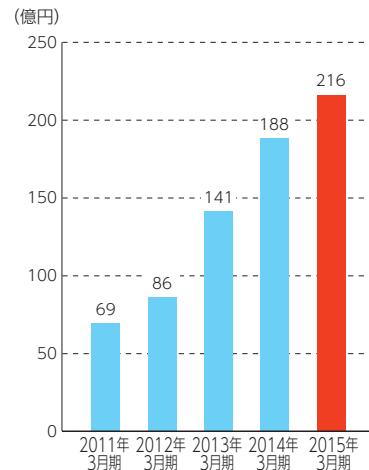
売上高



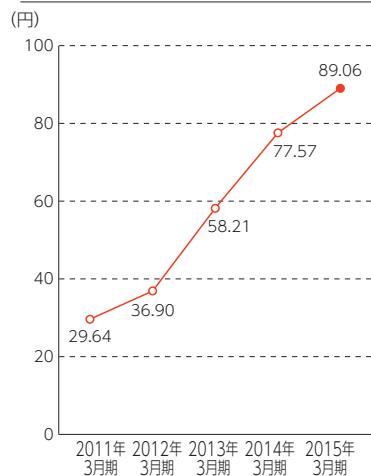
経常利益



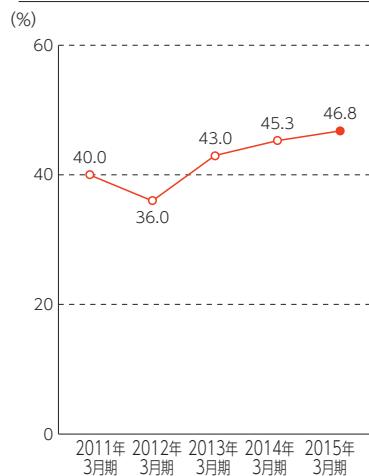
当期純利益



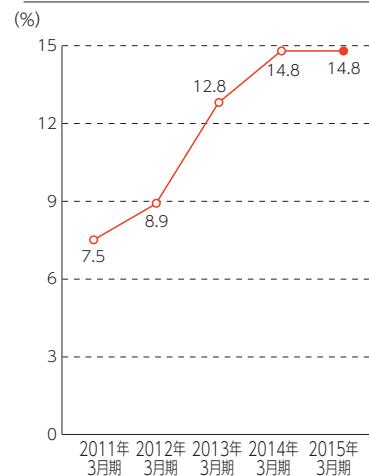
EPS(1株当たり当期純利益)



自己資本比率



ROE(自己資本当期純利益率)



株式概況

株式の状況

(2015年3月31日現在)

発行可能株式総数	600,000,000株
発行済株式総数	244,066,144株
株主総数	12,438名

大株主

(2015年3月31日現在)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
三菱UFJ信託銀行 退職給付信託 大同特殊鋼口 共同受託者 日本マスタートラスト信託銀行株式会社	30,892	12.7
双日株式会社	11,346	4.7
株式会社メタルワン	11,118	4.6
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 神戸製鋼所口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	9,504	3.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,612	3.1
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE THE KILTEARN GLOBAL EQUITY FUND (常任代理人 香港上海銀行東京支店)	6,024	2.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,855	2.4
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	5,753	2.4
株式会社横浜銀行 (常任代理人 資産管理サービス信託銀行株式会社)	5,718	2.4
全国共済農業協同組合連合会 (常任代理人 日本マスタートラスト信託銀行株式会社)	5,184	2.1

※持株比率は、自己株式(1,173千株)を控除して計算しております。

株式の分布状況

(2015年3月31日現在)

所有者別株数比率

個人・その他 10.1%
(自己株式を含む)
外国人 30.1%
金融機関 43.7%
その他国内法人 15.0%
金融商品取引業者 1.0%

所有数別株数比率

100株以上 0.3%
500株以上 0.2%
1千株以上 3.9%
5千株以上 1.7%
1万株以上 25.0%
100万株以上 68.8%

中間配当

2014年11月6日開催の取締役会の決議に基づき、同年12月5日、1株につき10円の中間配当を実施いたしました。

役員・株価の推移

取締役・監査役

(2015年6月26日現在)

代表取締役社長	玉村 和己	取締役	末 啓一郎
代表取締役副社長	糸井 孝夫	常勤監査役	清水 健二
代表取締役副社長	畑山 薫	常勤監査役	平間 恒彦
取締役専務執行役員	嘉戸 廣之	監査役	石黒 武
取締役専務執行役員	本多 明廣	監査役	小森 晋
取締役常務執行役員	茅本 隆司		

執行役員(取締役兼務者を除く)

(2015年6月26日現在)

専務執行役員	梅村 太郎	執行役員	坂本 博樹
常務執行役員	森岡 洋正	執行役員	吉村 秀文
常務執行役員	柴田 柳一	執行役員	尾山 二郎
常務執行役員	風間 俊男	執行役員	上村 和久
常務執行役員	杉山 徹	執行役員	長井 憲次
常務執行役員	星野 秀一	執行役員	藤原 哲哉
常務執行役員	貫名 清彦	執行役員	佐伯 俊則
常務執行役員	大谷 功	執行役員	高村 典利
執行役員	榎本 英人	執行役員	小野 達朗
執行役員	増田 耕	執行役員	大河原隆広
執行役員	大竹 一彦	執行役員	青柳 俊之
執行役員	杉浦 啓修		

当社株価・売買高の推移



当社概要 (2015年3月31日現在)

設立	1936年(昭和11年)ー芝浦スプリング製作所
創立	1939年(昭和14年)9月8日
資本金	170億956万6,312円
従業員数	4,842名 ※臨時従業員の年間平均雇用人員を含む
事業所	【本社】 横浜 【営業拠点】 横浜、北関東(群馬)、浜松、名古屋、大阪、 広島、福岡 【工場】 横浜(ばね/シート)、滋賀、群馬、豊田、厚木、 伊那、駒ヶ根(DDS/産機)、伊勢原、野洲

グループ概要 (2015年3月31日現在)

従業員数	20,835名 ※臨時従業員の年間平均雇用人員を含む
国内関連会社	34社
	うち連結子会社 17社
	持分法適用非連結子会社 2社
	持分法適用関連会社 2社
海外関連会社	48社
	うち連結子会社 18社
	持分法適用非連結子会社 2社
	持分法適用関連会社 3社

日本発条株式会社

〒236-0004 横浜市金沢区福浦三丁目10番地
電話 045-786-7511 <http://www.nhkspg.co.jp/>

株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日
・定時株主総会 3月31日
・配当金受領株主確定日 毎年3月31日および
中間配当を行う場合は9月30日
- 単元株式数 100株
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話 0120-232-7111(通話料無料)
- 公告方法 電子公告により行います。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
<http://www.nhkspg.co.jp/>

【お知らせ】

- 株主様の住所変更その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱できませんのでご注意ください。
- 特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記三菱UFJ信託銀行証券代行部にお問合せください。三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次いたします。なお、特別口座に記載された株式を売却するためには証券会社等に一般口座を開設し、特別口座から株式を振替えるお手続きが必要となります。ただし、下記3.にご説明します単元未満株式(100株未満の株式)については、証券口座に振替をせずに売買することが可能です。これについては三菱UFJ信託銀行にお申し出ください。
- 市場で売買できない単元未満株式につきましては、当社に対してご所有の株式を時価で売却すること(買取請求)、または単元株となるまでの不足株式数を当社から購入すること(買増請求)ができます。いずれのお手続きも口座を開設されている証券会社等にお問合せください。なお、特別口座に記載された株式については、三菱UFJ信託銀行証券代行部へお問合せください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。



この冊子は植物油インキと再生紙を使用しています。